

地方からの希望

中野芳彦

交かつて「社会科教育」という科目を愛
持つていた翁工戸氏(教育指導者養成
なるものに出席を命ぜられた、四〇日、
米人講師の教育を受けたことあります
そのとき若く専攻する社会科の講義がな
らぬかと思ふ、更に一歩の発展は、
講師、何は指してもおぼつかないとい
つた、その時が、何は指してもおぼつかないとい
つた、その時が、何は指してもおぼつかないとい
つた、その時が、何は指してもおぼつかないとい
つた、その時が、何は指してもおぼつかないとい

また、不本意ながら題名へ誤任し、そ
の日から社会科に就いては全くお山の火
將、意にたぬ誤謬を日々受けておられ
なかつたおたのしみか、おの希望です。特
別教育、調田要教育といつた、いかなる
地位にも教育がつかざるの、昔の、
スチムを、二君大は私達も学んでよいの
ではないでしょうか。それと同じ意味で
私達の調査技術を着く機会を求つて頂く
ことをお願いして、共同調査を何討面議う二
とも絶賛です。願するに「村新」が討
従来の境界の様に討議配成さるべき、
として私達を願して頂くのでは、
場合によつては、世使として此の、
ドシヤンケア願く、そつた役勤をも研
究の二とを依頼したのです、
心大目上東して何つた、
心大目上東して何つた、
心大目上東して何つた、
心大目上東して何つた、

以上「村新」の活動の點に於いて、
方に住む者の甚だ調手な希望を述べて
せて頂きました。(新野大)
戸部、この御意見御報告に、
延りますので、
延りますので、
延りますので、
延りますので、